

当社グループのBCP（緊急時事業継続計画）について

平成18年3月24日制定

平成21年1月5日改訂

株式会社証券保管振替機構

当社グループは、安全性、効率性及び利便性の高いサービスを提供するため、これまでもシステム障害時における対応策を整備するとともに、「システム障害時マニュアル」の配付・システム切替え訓練などの対応を図ってきたところであります。

しかしながら、近年においては、システム障害に限らず、大規模地震又はテロ等の原因により事業継続が困難となった場合を想定したBCP（事業継続計画）を整備する必要性が高まっていると認識しております。

そこで、システム障害時における対応策に加え、大規模地震等による広域災害、火災・テロ等による局所被害が発生し当社が被災した場合における対応策も含め、改めて全社的なBCPの基本方針として取りまとめました。

当社グループでは、機構加入者等関係諸機関の方々に当社のBCPの内容をできる限り知っていただくことは有効であると考え、セキュリティ等の面で支障とならない範囲で以下のとおり公表することといたしました。

【BCP基本方針】

項目	内容
1．基本的な考え方	・災害の発現時においては、機構加入者等関係諸機関への影響を極小化するため、業務を可能な限り継続し、又は迅速に復旧することとする。
2．対象範囲 (1) 想定するリスク	・災害には様々な原因が考えられるが、当社グループのBCPにおいては、災害の発現の結果として、当社グループの建物の利用不能、当社グループのシステム障害、機構加入者等関係諸機関の業務停止、電気・通信・交通などの社会インフラの停止等を想定し、広域災害・局所被害・システム障害に分類して、対応

<p>(2) 適用範囲</p>	<p>策を講じることとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当社グループの役員及び社員、当社グループの業務に従事する派遣社員、システム開発・運用業者等の要員に適用する。 ・機構加入者等関係諸機関については、平常時から当社グループのBCPへの理解を求めるとともに、平素から連絡体制を整備することとする。
<p>3 . 対応方針</p> <p>(1) 広域災害</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・広域災害・局所被害・システム障害のそれぞれについて、当社の業務を可能な限り継続し、又は迅速に復旧するための対応を図ることとする。 ・広域災害においては、当社グループをはじめ機構加入者等関係諸機関が被災するとともに、電気・通信・交通などの社会インフラの一部が停止することを想定しており、発生原因としては、大規模地震のほか、風水害・疫病・テロ等によりもたらされるものと考えられる。なお、併せて当社グループのシステム障害が発生することも想定することとする。 ・広域災害が発生した場合には、原則として、以下に掲げる対応を行うこととする。 <ul style="list-style-type: none"> 災害対策本部の設置 情報収集・状況把握 対応策の決定 機構加入者等関係諸機関との連絡確保等 代替運用の実施（代替オフィスにおける業務遂行） 復旧準備 ・広域災害発生時において当社グループの建物が使用不能と判断された場合には、代替オフィスにおいて、当社グループの業務及び外部からの問合せ対応等を遂行する。 ・システム障害が発生した場合には、「システム障害」に掲げる対応を行うこととする。

(3) 必要人員の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時において速やかに当社役職員の安否を確認し、必要な人員を確保することとする。なお、現状、安否確認システムを導入している。
(4) 連絡手段の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時の連絡手段を確保するため、一般電話・FAX・電子メール等の一般的な連絡手段のほか、災害時優先電話・ほふりTARGET・統合Web端末・当社ホームページ等を利用する体制を整備している。
(5) 代替オフィス	<ul style="list-style-type: none"> ・当社グループの建物が利用不能となった場合に、速やかに当社グループの業務及び外部からの問合せ対応等が行えるよう、代替オフィスを確保している。
(6) システムの強化	<ul style="list-style-type: none"> ・当社グループのシステムは、二重化され、堅牢なデータセンタに設置されている。また、遠隔地のバックアップセンタ内にバックアップシステムを整備し、「3(3)システム障害」のとおり、システム(正センタ)に障害が発生した場合であっても速やかにバックアップシステムを稼動することとしている。
(7) テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・バックアップシステムへの切替試験等を年1回以上行い、被災時における業務の再開手順の習熟を図ることとしている。

以 上